

音楽療法とは？



手段：歌、会話、楽器



(C) Mayuko Yonekubo

目的：生活の質の向上、健康維持



リリムジカが行っていること



介護を必要とする人
(ご本人)



ご家族



介護施設



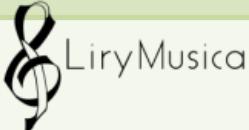
音楽(療法)を
学んだ人

自分の生活に
不安や不満がある

ご本人に**幸せに暮らしてほしい**けれど、
方法がわからない

ご本人の**為の時間を作りたい**けれど予算
や人員に余裕がない

学んだことを仕事に
結び付けたい



リリムジカの
仕組み
サービス

生活の中で**幸せを感じる機会**が増える

ご本人が**安心して暮らしている様子**を
知って、ほっとする

負担を外部と分け合うことで、**日常の介護の質が上がる**

生活するための報酬
と人間としての成長
が得られる



演奏会と音楽療法との違い



	演奏会	リリムジカの音楽療法
目的	演奏を聞く（受動的）	コミュニケーションを取る、身体機能を使う（能動的）
選曲	演奏家がレパートリーの中から選ぶ	ご利用者の好みや過去のセッションの情報に基づいて選曲
実施頻度	施設がアポイントを取ったときだけ	定期的に実施できる（月に2回～）
記録	施設職員が自分で作成	音楽療法士を中心に作成
コスト	ボランティア～数万円	1回1人1890円～



カラオケと音楽療法との違い

	カラオケマシン	リリムジカの音楽療法
歌のキー	ボタンで操作する	自然に 合わせてくれる
リズム、テンポ	リズムは一定、テンポはボタン操作	自然に 合わせてくれる
実施頻度	職員が用意すれば いつでも できる	定期的に実施できる（月に2回～）
進行	職員が行う	音楽療法士が行う
記録	施設職員が自分で作成	音楽療法士を中心に作成
コスト	機器代金150万円	1回1人1890円～



音楽療法の効果とは？

音楽療法中に
見られる効果

- ・普段ほとんど声を出さない方が**歌う**
- ・認知症の進んだ方が**まとまった会話**をする
- ・笑顔の見られなかった方が**笑顔**になる

日常生活に
関わる効果

- ・**自信の回復**
- ・他の入居者との**コミュニケーション増加**
- ・健康維持に役立つ**新しい習慣**をもつ



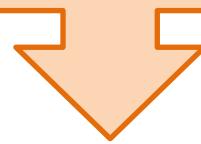
音楽療法 実施の流れ



ご本人の基本情報確認



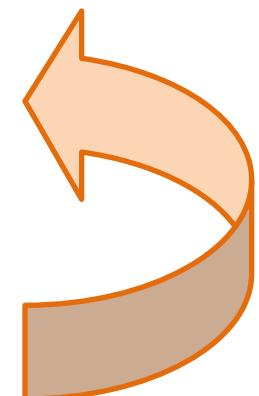
音楽療法の位置づけや目標、アプローチ
方法を決める（**アセスメント**）



音楽療法セッションの実施、振り返り



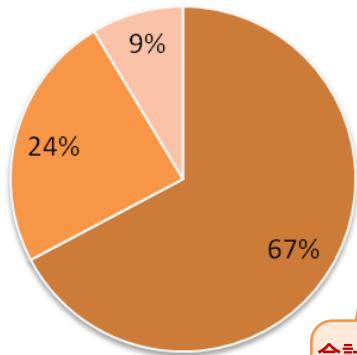
アセスメントの見直し



施設職員様からの評価



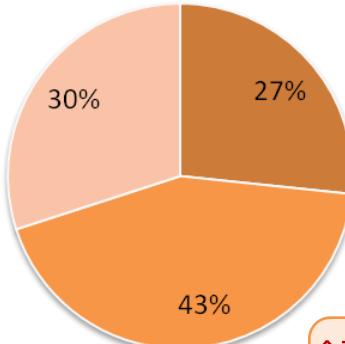
音楽療法を楽しめて
いるかどうか



合計91%の参加者について「楽しめている」と評価

- あてはまる
- 少し当てはまる
- どちらとも言えない

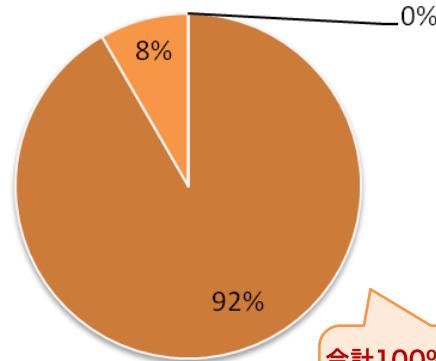
音楽療法が日常生活に
良い影響を及ぼしているか



合計70%の参加者について「日常生活に良い影響がある」と評価

- あてはまる
- 少し当てはまる
- どちらとも言えない

音楽療法に参加し
続ける意義を感じるか



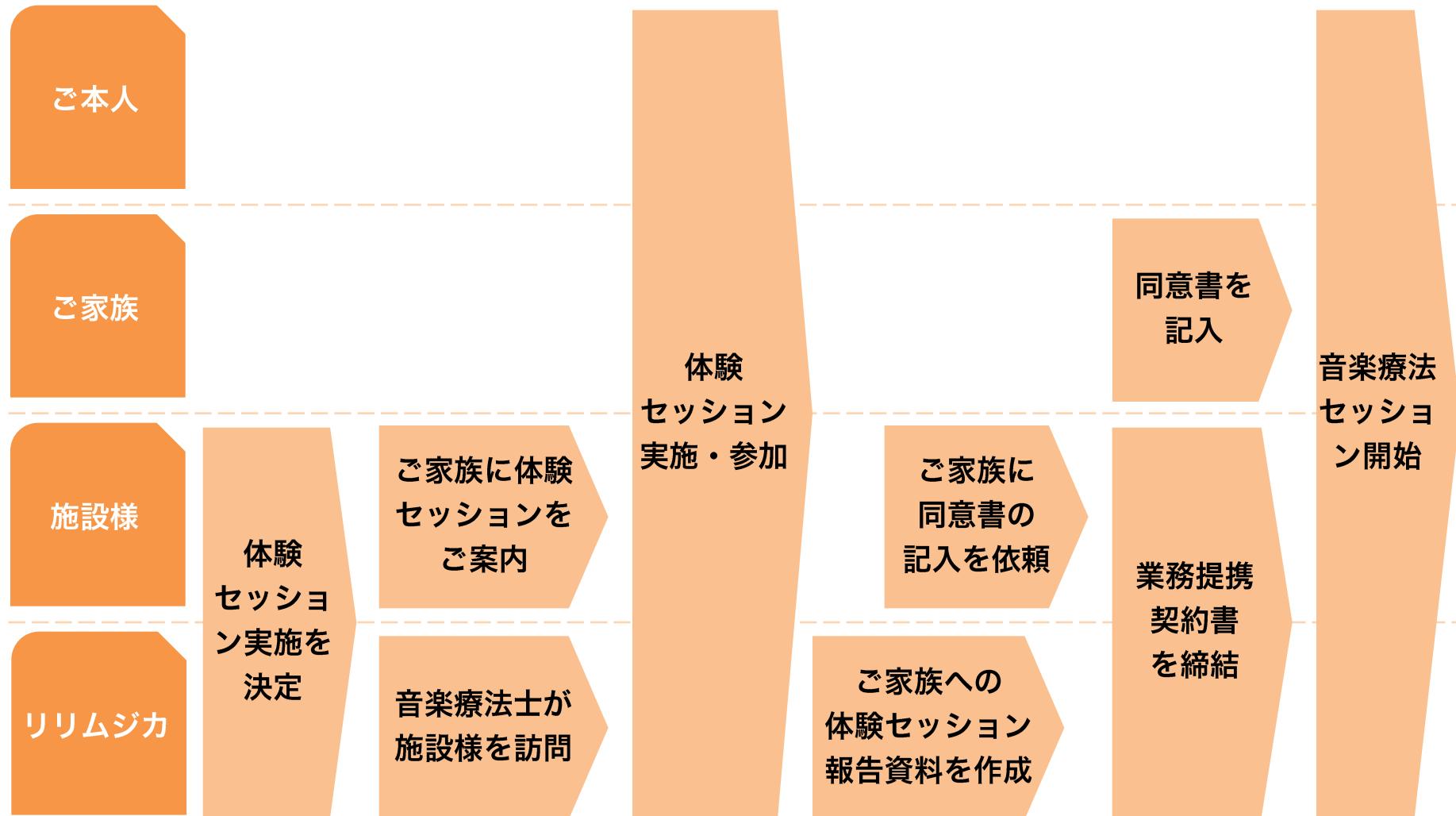
合計100%の参加者について「参加し続ける意義を感じる」と評価

- あてはまる
- 少し当てはまる
- どちらとも言えない

グループホーム、特別養護老人ホームの職員7名に、音楽療法の参加者のべ60人について訊いたアンケートをもとに作成。「あまり当てはまらない」、「当てはまらない」との回答は無し。（2011年3月調査）



リリムジカの音楽療法 導入の流れ



リリムジカの施設向け音楽療法 サービスメニュー



プラン名	参加人数	実施時間	実施頻度	基本情報確認	アセスメント	全体記録	個人記録	写真付お便り	1回の料金(税込)
エンジョイ プラン	5~12人	45分	月2回	○	—	○	○	—	1,890円
グランド プラン	5~12人	45分	月2回	○	○	○	○	○	2,520円
少人数 プラン	1~4人	30分	月2回	○	○	—	○	○	3,780円

(2012年3月時点)

